

毛乳頭(DP)細胞培養用キット

KBM OT 001

用途/特長

- 本製品はベース培地2種類と添加剤2種類からなる毛乳頭細胞培養用キットです。
- これまで困難であった、アウトグロース(OG)法によるヒト/マウス毛乳頭細胞の初代培養において、高いOG率と細胞増殖性能を有します。
- DP細胞継代培養において、毛包誘導能の指標となる細胞集塊形成を長期間維持することが可能です。
- 動物由来原料を含まないAOFキットです。別途血清および抗生物質の添加が必要です。
- 本製品は研究用試薬であり、ヒトまたは動物の治療用ではありません。

初代培養

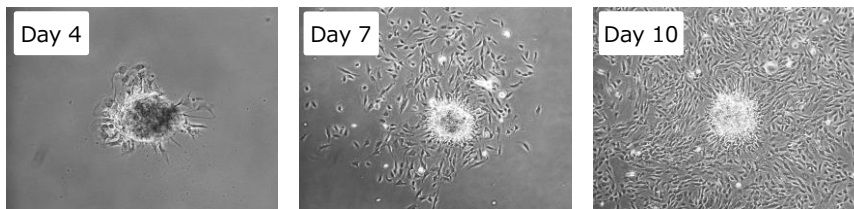


Fig. 1 初代培養時の細胞形態
初代培養4日までに、DPは培養皿に接着する。その後DP細胞は這い出して増殖（アウトグロース）する。

細胞/培養条件	OG率 ^{*1}	初代培養細胞数 ^{*2}
KBM OT 001培地	92.9 %	5,333 cells/DP
コントロール培地 ^{*3}	20.0 %	623 cells/DP

Table 1 初代培養成績比較
(*1) 播種したDP組織のうちアウトグロース性効率
(*2) 毛乳頭一個あたり初代培養により増殖した細胞数
(*3) 10 ng/ml FGF2と10%FBSを含むDMEM培地

継代培養

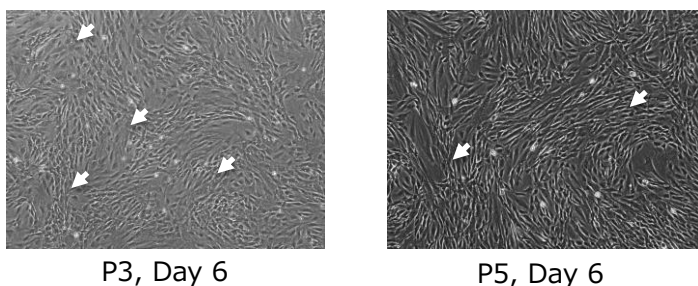


Fig. 2 継代培養時の細胞形態
単層培養したヒトDP細胞は、高細胞密度状態において重層化して、細胞集塊（矢印）を形成した。継代限界近くにおいても細胞集塊形成は維持された。

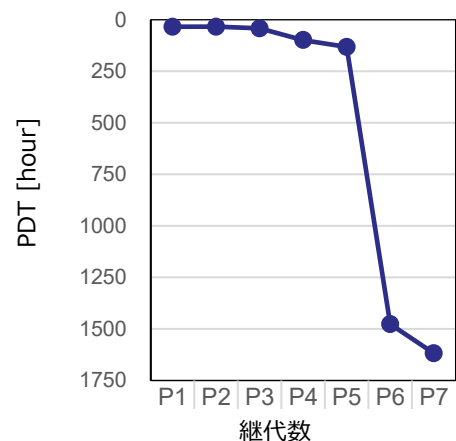


Fig. 3 継代培養時のPDTの変化
横軸に継代数、縦軸に平均細胞倍加時間（PDT）をとりプロットした。

製品コード	製品名	容量	希望小売価格	保存温度
16061010	KBM OT001 Basal Media	500 mL x 2本	お問い合わせ	2-8 °C
16061020	KBM OT001 Additives	#1:500 μ L, #2:200 μ L	お問い合わせ	-20°C



KOHJIN BIO
コージンバイオ株式会社

